

# 第7次国有林野施業実施計画書

(西毛森林計画区)

自 令和7年4月1日  
計画期間  
至 令和12年3月31日

関東森林管理局

## 目 次

1	国有林野の区画の名称及び区域並びに機能類型及びエリア別の区域	1
2	施業群の名称及び区域、伐期齢又は回帰年、上限伐採面積、伐採箇所ごとの伐採方法及び伐採量並びに更新箇所ごとの更新方法及び更新量	1
(1)	伐採造林計画簿	1
(2)	水源涵養タイプにおける施業群別面積等	1
(3)	水源涵養タイプの施業群別の上限伐採面積	2
(4)	伐採総量	3
(5)	更新総量	5
(6)	保育総量	5
3	特に効率的な施業を推進する森林の所在地及び面積	6
4	林道等の整備に関する事項	9
5	治山に関する事項	12
6	保護林及び緑の回廊の名称及び区域	13
(1)	保護林の名称及び区域	13
(2)	緑の回廊の名称及び区域	13
7	レクリエーションの森の名称及び区域	14
8	国有林野と一体として整備及び保全を行うことが相当と認められる民有林野の整備及び保全等に関する事項	19
(1)	森林共同施業団地の名称及び区域	19
(2)	公益的機能維持増進協定の名称及び区域	19
9	その他必要な事項	20
(1)	施業指標林、試験地等	20
(2)	フィールドの提供	21
(3)	その他	22
附属参考資料		
(1)	国有林野の現況	23
(2)	機能類型別の国有林野の現況	25
(3)	林道等の現況	26
(4)	収穫予想表	26
(5)	地元施設等の現況	26

1 国有林野の区画の名称及び区域並びに機能類型及びエリア別の区域

国有林野の区画の名称及び区域並びに機能類型及びエリア別の区域については、別添国有林野施業実施計画図による。

2 施業群の名称及び区域、伐期齢又は回帰年、上限伐採面積、伐採箇所ごとの伐採方法及び伐採量並びに更新箇所ごとの更新方法及び更新量

(1) 伐採造林計画簿

伐採・更新箇所ごとの伐採・更新面積及び方法等については、別冊「伐採造林計画簿」に示すとおりである。

(2) 水源涵養<sup>かん</sup>タイプにおける施業群別面積等

(単位：面積 ha、伐期齢 年)

施業群	細分	面積	取扱いの内容	伐期齢又は回帰年
ヒノキ分散伐区	429.96	〃	50	
アカマツ分散伐区	45.13	〃	50	
カラマツ分散伐区	1,067.96	〃	50	
オオタカモデル森林 林種改良	323.41	オオタカモデル森林管理経営計画書	スギ45年 ヒノキ・カラマツ50年	
長伐期	スギ長伐期	567.11	森林の管理経営の指針による	80
	ヒノキ長伐期	302.30	〃	80
	アカマツ長伐期	0.00	〃	80
	カラマツ長伐期	1,012.52	〃	80
	オオタカモデル森林 長伐期	1,053.20	オオタカモデル森林管理経営計画書	80
複層林	スギ複層林	791.05	森林の管理経営の指針による	45～90
	ヒノキ複層林	421.62	〃	50～100
	その他複層林	10.47	〃	50～100
天然林・その他	ぼう芽分散伐区	649.94	〃	25
	天然生アカマツ 分散伐区	40.17	〃	50
	天然林複層伐区	1,788.78	〃	70
	択伐	6,484.29	〃	回帰年は定めない
	オオタカモデル森林 生息環境保全	566.72	オオタカモデル森林管理経営計画書	回帰年は定めない
	その他	159.86	森林の管理経営の指針による	定めない
設定外(注1)		399.20		定めない
合計		17,176.06		

(注) 1. 施業群設定外は分収林、更新困難地等の特定の施業方法を設定することが適当でない林地とする。

2. 面積は林地面積を計上している。

## (3) 水源涵養タイプの施業群別の上限伐採面積

(単位：ha)

施業群	上限伐採面積	備考
通常伐期	305	スギ分散伐区 ヒノキ分散伐区 アカマツ分散伐区 カラマツ分散伐区 オオタカモデル森林林種改良
長伐期	183	スギ長伐期 ヒノキ長伐期 アカマツ長伐期 カラマツ長伐期 オオタカモデル森林長伐期
複層林	131	スギ複層林 ヒノキ複層林 その他複層林
天然林・その他	983	ぼう芽分散伐区 天然生アカマツ分散伐区 天然林分散伐区 択生物多様性維持 オオタカモデル森林生息環境保全 その他
合計	1,602	

(注) 備考欄は、施業群の細分である。

## (4) 伐採総量

(単位：m3)

区 分	林 地					林地 以外	合 計
	主 伐	間 伐	小 計	臨時伐採量	計		
山地災害防止タイプ	2,303	87,826 (1,099.18)	90,129				
自然維持タイプ	—	—	—				
森林空間利用タイプ	1,382	7,457 (84.59)	8,839				
快適環境形成タイプ	—	—	—				
水 源 涵 養 タ イ プ	通常 伐 期	スギ分散伐区	13,623	25,855 (245.67)	39,478		
		ヒノキ分散伐区	66	9,829 (121.54)	9,895		
		アカマツ分散伐区	1,201	616 (10.48)	1,817		
		カラマツ分散伐区	—	18,263 (246.73)	18,263		
		オオタカモデル森林 林 種 改 良	23,093	13,887 (142.25)	36,980		
	長 伐 期	スギ長伐期	—	13,466 (142.25)	13,466		
		ヒノキ長伐期	—	7,303 (76.08)	7,303		
		アカマツ長伐期	—	—	—		
		カラマツ長伐期	—	12,650 (197.88)	12,650		
		オオタカモデル森林 長 伐 期	—	52,049 (581.45)	52,049		
	複 層 林	スギ複層林	366	24,292 (248.45)	24,658		
		ヒノキ複層林	—	12,249 (163.77)	12,249		
		その他複層林	—	—	—		
	天 然 林 ・ そ の 他	ぼう芽分散伐区	4,454	—	4,454		
		天然生アカマツ 分散伐区	—	51 (1.40)	51		
		天然林複層伐区	—	4,294 (74.07)	4,294		
		択 伐	1,426	3,317 (69.01)	4,743		
		オオタカモデル森林 生 息 環 境 保 全	3,264	—	3,264		
		そ の 他	—	—	—		
		設 定 外	72,198	956 (10.84)	73,154		
計	119,691	199,077 (2,381.22)	318,768				
合 計	123,376	294,360 (3,564.99)	417,736	21,000	438,736	—	438,736
年 平 均	24,675	58,872 (713.00)	83,547	4,200	87,747	—	87,747

(注) ( ) は、間伐面積(ha)である。

## (再 掲) 市町村別内訳

(単位：m3)

市 町 村 名	林 地				林 地 以 外	合 計
	主 伐	間 伐	小 計	臨 時 伐 採 量		
高崎市	33,844	38,472	72,316			
藤岡市	6,956	9,430	16,386			
富岡市	3,452	8,867	12,319			
安中市	47,648	132,222	179,870			
上野村	7,382	24,171	31,553			
神流町	4,042	25,329	29,371			
下仁田町	13,203	39,367	52,570			
南牧村	—	10,821	10,821			
甘楽町	6,849	5,681	12,530			
合 計	123,376	294,360	417,736			

(注) 市町村別内訳には、臨時伐採量及び林地以外の土地に係る伐採量は含まない。

## (5) 更新総量

(単位：ha)

区 分		山地災害 防止タイプ	自然維持 タイプ	森林空間 利用タイプ	快適環境 形成タイプ	水源涵養 タイプ	合 計
人工 造林	単層林造成	—	—	—	—	251.50	251.50
	複層林造成	17.09	—	5.90	—	13.42	36.41
	計	17.09	—	5.90	—	264.92	287.91
天然 更新	天然下種第1類	—	—	—	—	—	—
	天然下種第2類	—	—	—	—	2.69	2.69
	ぼう芽	—	—	—	—	16.77	16.77
	計	—	—	—	—	19.46	19.46
合 計		17.09	—	5.90	—	284.38	307.37

## (6) 保育総量

(単位：ha)

区 分		山地災害 防止タイプ	自然維持 タイプ	森林空間 利用タイプ	快適環境 形成タイプ	水源涵養 タイプ	合 計
保 育	下 刈	26.24		4.53		720.5	751.27
	つ る 切	20.4		1.36		83.27	105.03
	除 伐	18.4		2.71		70.59	91.70

3 特に効率的な施業を推進する森林の所在地及び面積

所 在 地 (林 小 班)	面 積 (ha)
<p>1 い1、ろ、に、へ、ち1、ち2、ぬ5～る、  13 い6、い8、ろ3、へ3、へ4、  17 ろ、は、ほ、り、か、つ4、  18 い～は、ほ1、ほ2、へ～ち2、ぬ1、る1、る2、る4、る6～よ、ね、  ま、け、て2～も1、せ1、せ2、せ4、す、  19 い、ろ、は2～と1、ち～り3、り5、り7～ぬ1、る2、わ1、た、  れ2～そ8、つ1～つ5、ね～な2、む1～う1、う3～く1、ま1、ま2、  ま4、ふ1～こ3、て1、て3、さ～ゆ1、ゆ3、ゆ4、ひ1～ひ3、も4、  22 は、と、  23 い3、い10、い11、ほ～ぬ、  24 い～る3、る9、わ1、わ3、か3、れ3、の3、や3、け1、け3、け6、  て、  25 ね、け6、も1、  26 ね3、  27 ろ～ち、う1～う3、  28 ろ1、ろ3、ほ、へ1、わ、れ、の～や1、  29 い1、  30 れ～つ、  31 ろ4、に3、う2、ふ、こ2、え1、て、  32 い、ぬ1、る2～わ2、  33 い1～ろ、ほ1、ほ2、  34 ふ、こ2、あ、さ1、  35 く1、く2、ふ2、ふ3、あ3、さ、き2、き3、ゆ1、み1、み2、し2、  38 へ、  42 ち1、り1～り5、る1、か2、れ、つ～な、の、  43 い、ほ1、ほ3、ほ4、ち1、る1、  45 ろ、  46 お、  48 り5、り6、  50 い、ほ、か2、か3、  51 ろ4、ろ5、ろ10、  52 い1、  53 つ、  56 わ4、れ1、ま、  57 に、り、う2、あ1～さ1、き1、ゆ2～み1、  62 る1、  63 ろ1、  70 つ～な、  76 と、  77-1 ほ、  102 い～ほ、  103 い、  105 い1、  106 ほ1～と、ち2、  107 い、ろ、  110 と2、  112 い、ろ、  114 へ1、へ2、へ4～と2、  120 は1、は2、  121 ほ、  122 い1、い2、  125 い1、い3、い4、</p>	<p>2,162.94</p>



所在地 (林小班)	面積 (ha)
126 い、	
128 へ、	
144 い、に～ち、ぬ～わ1、か、	
145 い2、は、に1、へ、る3、る4、	
148 い、	
152 に、	
155 い～は、と1、ち1～ぬ、	
156 い～に2、ぬ、る、	
190 い3～い7、は、に、	
191 い～と、	
192 い、ろ2、は、に2～に4、に6、ほ2、へ、ち～る1、わ、	
193 い1、い2、は、と、り～か、	
194 い1、い2、い4～ほ4、と～ぬ、	
195 い～は、	
196 い～ち、	
197 い、	
198 い、ろ、り～る1、わ2、わ3、た1、	
199 は、ほ～と3、	
200 ろ～は2、ほ、ち～る1、か1～か3、の、	
201 い1、い2、い4、い6～と、	
202 い、ろ2～に、ほ2～と、	
203 に1～に3、ほ～へ5、と2～り、	
204 い1～い3、ろ～へ、り、	
205 い、ろ、に1～ほ、と2、ち1、	
206 ろ1、に、ほ2、と、ぬ～る2、か～た、	
207 い～に、と～れ、な、	
208 ろ、に、と～り、る、よ、	
209 い、は～ほ、	
211 は、	
212 る1、	
213 る1、る3、わ、	
214 ほ1～ほ3、	
215 へ、	
216 ろ、は、ほ1、ほ4、ほ6、り1～る、	
217 い1～ろ、に～と、	
218 は1～に、へ、	
221 ろ、に、へ、	
223 と1、ち1、	
224 い1～は5、	
225 い、ほ、	
226 い1～い4、	
227 ろ、に、へ、	
229 い、か、	
230 い、	
232 い3、	
233 い、	
234 に、	
235 ろ1～ろ3、に、ほ、	
236 い～は4、	
237 い、	
238 い、	
239 い2、	
240 い1、い4、は1、	

所 在 地 (林 小 班)	面 積 (ha)
243 い1、い3、	
244 い、ろ、	
246 い、ろ1、ろ3、	
247 い～に、	
250 い～へ、れ、つ～な、む、う、	
251 い2、ろ、は2、へ、と2、	
252 い、	
253 い～に、	
256 い4、	
257 い2、い4、	
258 ろ、	
259 い1、い2、ろ、	
260 い1、ろ、	
261 い1、い3、	
262 い～は、	
263 い、	
264 い2～ろ2、に、	
265 ろ、は1、は4、に、	
266 い、ろ4、	
267 い1、	
269 い1、は、に、	
271 い、ろ1、	
275 ほ、へ、	
276 ほ、	
277 い、に、ほ、	
278 い1、	
280 い、ろ、	
281 い、は1、は2、	
282 ほ2、ほ3、	
283 ろ～へ、	
284 い、	

#### 4 林道等の整備に関する事項

基幹・ その他別	開設 ・ 改良	路線名	箇所 (林班)	延長 (m)	備考
その他	開設	似手萱(林業専用道)	208外	1,000	
		東地蔵峠(林業専用道)	198外	1,000	
		百六(林業専用道)	262	300	
		境沢(林業専用道)	238外	800	
		中木(林業専用道)	112外	844	
		中川(林業専用道)	165外	500	
		上妹ヶ谷(林業専用道)	34外	1,000	
		持倉沢(林業専用道)	37外	3,000	
		桑本(林業専用道)	32	1,000	
		立岩・稲含(林業専用道)	24外	4,000	
		大上(林業専用道)	52外	1,000	
		上臼山(林業専用道)	47外	1,000	
		小計	12路線		15,444
その他	改良	東地蔵峠林道	195外	100	
		地蔵峠・三沢(三沢)林道	229外	100	
		滑川林道	239外	200	
		滑川林道細尾沢支線	246外	100	
		本丸三つ丸林道大平支線	218外	100	
		鳴石林道笹平支線	270外	100	
		滑川林道細尾沢支線	245外	100	
		東地蔵峠林道水沼支線	202外	100	
		三沢林道川浦支線	231	100	
		三沢林道三沢支線	227外	100	
		三沢林道大日陰支線	223外	200	
		蛇淵橋林道	236	100	
		相間川林道	206外	200	
		岩氷林道	220外	100	
		一の瀬林道	175外	200	
		中川林道	162外	200	
		地蔵峠・三沢(檜尾)林道	158外	200	
		地蔵峠・三沢(地蔵峠)林道	179外	200	
赤根沢林道		50			
東地蔵峠林道赤根沢支線	184外	100			

基幹・ その他別 その他	開設 ・ 改良 改良	路線名	箇所 (林班)	延長 (m)	備考
		一の瀬林道トロガ沢支線	174外	100	
		東地蔵峠林道赤根沢分線	192	100	
		道全林道	144	100	
		ノクビ沢林道	177	100	
		峠林道	139外	100	
		地蔵峠林道(一の瀬)	178	100	
		地蔵峠・三沢林道増田川支線	165外	100	
		熊の平林道	121外	100	
		中川林道五十嵐沢支線	168外	100	
		中川林道中川支線	163外	100	
		赤石沢林道	155	100	
		中木林道	114	100	
		五十嵐沢林業専用道	166外	100	
		立岩・稲倉(滝ノ沢)林道	23外	100	
		乙父林道	61外	100	
		本谷林道	65外	100	
		本谷林道ぶどう沢支線	66外	100	
		中之沢林道サルマキ支線	83	100	
		中之沢林道(乙父東沢)支線	60	100	
		中之沢林道中之沢支線	77	100	
		中之沢(みみずく)林道	68外	100	
		中之沢林道イオドメ支線	69	100	
		中之沢林道大蛇倉支線	75	100	
		十石峠林道	48外	100	
		本谷林道本谷支線	65外	100	
		ぶどう峠林道	84	100	
		仲野沢林道	84	100	
		赤久縄林道	35	100	
		立岩・稲倉(高倉)林道	25外	100	
		道平林道	10	100	
		荷倉沢林道	4	100	
		栗ノ木林道	4	100	
立岩・稲倉(栗山)林道	27外	100			
桑本林道	32	100			

基幹・ その他別	開設 ・ 改良	路線名	箇所 (林班)	延長 (m)	備考
その他	改良	砥沢林道	51外	100	
		手白坂林道	42	100	
		堂ノ入林道	18	100	
		白倉林道	19	100	
	小計	58路線		6,450	
計	開設	12路線		15,444	
	改良	58路線		6,450	

(注) 災害復旧等緊急を要する工事については、指定箇所以外においても実行できるものとする。

5 治山に関する事項

位 ( 林 班 )	市 町 村	区 分	工 種	計 画 量
34	藤 岡 市	保安林の整備	本数調整伐	1.36ha
35、38	神 流 町		本数調整伐	50.22ha
3～5、8	下 仁 田 町		本数調整伐	29.32ha
87、89	高 崎 市	保安施設	溪 間 工	2 箇所
24	富 岡 町		溪 間 工	1 箇所
103、106、107、109、110、 125、126、136、145、151、 152	安 中 市		山 腹 工	2 箇所
			溪 間 工	4 箇所
59、76	上 野 村		山 腹 工	2 箇所
3～5、10、27	下 仁 田 町		溪 間 工	1 箇所
			山 腹 工	2 箇所
57	南 牧 村		溪 間 工	3 箇所
18	甘 楽 町		溪 間 工	1 箇所
5、8、27	下 仁 田 町		地すべり防止	山 腹 工
合 計		保 安 林 の 整 備		80.90ha
		保 安 施 設		19箇所
		地 す べ り 防 止		3 箇所

(注) 災害復旧等緊急を要する工事については、指定箇所以外においても実行できるものとする。

## 6 保護林及び緑の回廊の名称及び区域

### (1) 保護林の名称及び区域

原生的な森林生態系からなる自然環境、地域固有の生物群集を有する森林及び希少な野生生物の生育・生息に必要な森林の保護・管理を目的として、下記のとおり保護林を設定しており、貴重な天然林等の自然環境維持に配慮しながら適切に保護・管理を図っていくこととする。

区 分	名 称	面 積 ( ha )	位 置 ( 林小班 )	特 徴 等	備 考
生物群集 保護林	上野檜原シオジ等	保存地区 290.19	86 全	シオジの天然分布の北限にあたり、シオジの優占する溪畔林を主体とする地域固有の生物群集が確認できる天然林である。	
		保全利用地区 13.00	85 ぬ2、る3、 の2、け3、 こ3、え3		
計	1 か所	303.19			
希少個体群 保護林	天丸山ヒノキ・ ハコネコメツツジ	119.35	59 ぬ、る 60 は2、へ、 と	岩角地という特殊な立地に、ヒノキを主体とする天然針葉樹林が形成され、天丸山山頂の岩各地にはハコネコメツツジが生育している天然林である。	
計	1 か所	119.35			
合 計	2 か所	422.54			

(注) 面積欄は、設定区域の全体面積を計上しているが、実際の保護林の面積は、保護林から除外すべき区域（貸付地等）を除外した面積である。

### (2) 緑の回廊の名称及び区域

該当なし。

7 レクリエーションの森の名称及び区域

種類	名称	面積 (ha)	位置 (林小班)	選定理由	施業方法	既存施設の概要	施設整備	備考
自然休養林	妙義	1,009.28	101 ろ、は、ち	表妙義は妙義山系の独自の柱状の峻険な奇岩・巨岩の集団からなり、奇岩群の下に堆積した土壌に原生林が生育し、優れた自然景観が形成されている。 裏妙義については妙義湖、妙義山の岩山と一体となって優れた自然美が形成されており、既設国民宿舎等の活用により、自然探勝等の休養活動に適している。	育成複層林へ導くための施業（以下「育成複層林施業」という。）  間伐面積 25.58ha	実施主体：国 ・歩道  実施主体：群馬県 ・歩道 ・園地 ・展望台  実施主体：安中市 ・歩道 ・園地 ・宿泊施設 ・運動施設	国が実施する施設整備の計画なし	
			風景ゾーン 382.78					
		風致探勝ゾーン 626.50	101 い、に〜と3、り 102 ち、ぬ 103 は1、は2、ち〜ろ 104 ろ1〜は 105 い2、に1、に2 106 い1〜い3 107 ち 113 い、ろ 114 は、ほ 115 い2、は、へ、と 116 は1〜は4					
			101 イ〜ニ 104 イ1、イ2 113 イ1、イ2 114 イ〜ハ 115 イ1〜ロ3		天然生林へ導くための施業（以下「天然生林施業」という。）  林地以外			
計	1か所	1,009.28						



種 類	名 称	面 積 ( ha )	位 置 ( 林小班 )	選定理由	施業方法	既存施設の概要	施設整備	備 考
自然観察 教育林	小根山 森林公園	91.26	157 ろ、に1～へ16、 へ18、へ20～へ22、 と1～と4、 ち2～ち5、 ち8～り2、ぬ2、 る1、る3、 る5～わ3、わ5、 か1、か3、か5、 か6、か9、 か11～か21、か26、 か27、た2～そ1、 そ5、そ8、そ9、 ね1～な7、な9、 な11～な13、 な15～ら2、む2、 む3、う2～の2、 の4～お2、ま4、 え2、え3、き2、 み1、み3、し3	<p>明治37年に林業試験地として開設。昭和30年以降は見本林として管理運営され自然学習の場として適している。</p> <p>日本各地の有用樹はもとより多くの外国産樹種があり、四季を通じて多くの野鳥が観察できる。</p>	育成単層林業	<p>実施主体：国</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・歩道</li> </ul> <p>実施主体：群馬県</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・歩道</li> <li>・園地</li> <li>・展望台</li> <li>・鳥獣資料館</li> <li>・遊水池</li> </ul>	国が実施する施設整備の計画なし	
			育成複層林業  間伐面積 39.60ha					
			157 は、へ19、 へ23～へ27、と5、 ち1、ち6、ち7、 る2、る4、わ4、 か2、か4、か7、 か8、か10、 か22～か25、 よ1～た1、 そ2～そ4、そ10、 つ、な8、な10、 な14、む1、む4、					

種 類	名 称	面 積 ( ha )	位 置 ( 林小班 )	選 定 理 由	施 業 方 法	既 存 施 設 の 概 要	施 設 整 備	備 考
			157 む6～う1、の3、 く～ま3、け～え1、 え4～き1、ゆ～め2、 み2、し1、し4、ひ1					
			157 い、へ17、へ28、 ぬ1、そ6、そ7、 む5、し2、ひ2		天 然 生 林 施 業			
			157 イ1～ト		林 地 以 外			
計	1 か所	91.26						
野外スポーツ地域	観音山スポーツ林	77.31	89 い～る 90 い1～へ2、と～る	中央部（民地）の林間に白衣観音がそびえ、高崎観音として有名であり、都市近郊の森林公園として車道、建物園地等が整備され、保健休養の場として地域住民はもとより全国各地から利用者が訪れている。	育 成 複 層 林 施 業 間 伐 面 積 12.22ha	実施主体：高崎市 ・歩道 ・園地 ・植物園	国が実施する施設整備の計画なし	
			90 へ3		天 然 生 林 施 業	実施主体：民間 ・園地 ・休憩施設		
			89 イ1～ロ 90 イ1～ハ		林 地 以 外			
計	1 か所	77.31						

種類	名称	面積 (ha)	位置 (林小班)	選定理由	施業方法	既存施設の概要	施設整備	備考
風致探勝林	榛名湖	96.60	285 い、は、ほ、り、ぬ	上毛三山のひとつで、秀峰榛名富士を中心とした榛名湖畔にあり風光明媚な景観を呈している。このレクリエーションの森は隣接する吾妻森林管理署管内の区域と一体となって設定されており、自然探勝、キャンプ、ピクニック等に適している。	育成複層林施業	実施主体：国 ・園地 実施主体：高崎市 ・歩道 ・艇庫敷 ・ボート乗場 実施主体：民間 ・ロープウェイ ・園地	国が実施する施設整備の計画なし	
			285 ろ、に、へ～ち		天然生林施業			
			285 イ1～ロ2		林地以外			
計	1か所	96.60						

種 類	名 称	面 積 ( ha )	位 置 ( 林小班 )	選 定 理 由	施 業 方 法	既 存 施 設 の 概 要	施 設 整 備	備 考
その他 (レクリ エーショ ンの森施 設敷)	神 の 池 園 地	0.46	28 ロ	単独レクリエーション施設	林 地 以 外	実施主体：神流町 ・ 歩道 ・ 園地	国が実施す る施設整備 の計画なし	
	根 小 屋 城 址 展 望 台	0.18	87 イ1	〃	〃	実施主体：高崎市 ・ 園地	〃	
	根 小 屋 1 号 園 地	0.02	87 イ2	〃	〃	実施主体：高崎市 ・ 園地	〃	
	根 小 屋 2 号 園 地	0.01	87 イ3	〃	〃	実施主体：高崎市 ・ 園地	〃	
	西 御 荷 鉾 山 園 地	1.65	20 イ	〃	〃	実施主体：神流町 ・ 歩道	〃	
	峠 見 晴 台	0.09	127 イ	〃	〃	実施主体：軽井沢町 ・ ベンチ	〃	
計	6 か所	2.41						
合 計	10か所	1,276.86						

8 国有林野と一体として整備及び保全を行うことが相当と認められる民有林野の整備及び保全等に関する事項

(1) 森林共同施業団地の名称及び区域

名 称	対象地 (林班)		面積 (ha)	協 定 の 概 要
烏川流域 (源流部) 森林共同施業団地	民		1,587	合理的な路網の整備、効率的な森林施業の実施 設 定 年 月 : 平成29年6月 協 定 名 : 烏川流域 (源流部) 森林整備推進協定 協 定 期 間 : 令和7年4月～令和12年3月 協定相手方 : 磯村産業株式会社 群馬県西部環境森林事務所
	国	165、166、177～180、202～236、250林班	2,253	
神流川流域 (源流部) 森林共同施業団地	民		427	合理的な路網の整備、効率的な森林施業の実施 設 定 年 月 : 平成30年2月 協 定 名 : 神流川流域 (源流部) 森林整備推進協定 協 定 期 間 : 令和7年4月～令和12年3月 協定相手方 : 群馬県上野村 株式会社 吉本 前橋水源林整備事務所
	国	46～49林班	757	
南牧村・南牧川源流部森林共同施業団地	民		687	合理的な路網の整備、効率的な森林施業の実施 設 定 年 月 : 平成30年11月 協 定 名 : 南牧村・南牧川源流部 森林整備推進協定 協 定 期 間 : 令和7年4月～令和12年3月 協定相手方 : 群馬県南牧村 南牧村森林組合 群馬県富岡森林事務所
	国	53～58林班	1,221	
合 計	民		2,701	3箇所
	国		4,231	

(2) 公益的機能維持増進協定の名称及び区域

該当なし。

9 その他必要な事項

(1) 施業指標林、試験地等

種類	名称	設定年月	面積 (ha)	位置 (林小班)	備考
施業指標林	間伐推進指標林	昭和62年4月	1.28	35 ね3	間伐技術の普及及び利用面を重視した間伐を積極的に推進
施業指標林計			1.28		
試験地	シオジの天然更新法試験地	昭和57年4月	0.73	80 へ12	天然下種更新によるシオジ二次林の成林可否の調査
	人工造林による広葉樹林施業法試験地	昭和63年4月	0.12	73 り2、 り3	更新樹種の特性を考慮した人工造林による広葉樹林施業法の検討
	低密度植栽を利用した低コスト造林技術の開発試験地	平成29年4月	9.40	27 わ3～ わ9	低密度植栽した大苗を用いて各種獣害対策資材を設置し、併せて下刈り省略も考慮した初期保育費用を明らかにするための技術開発
試験地計			10.25		
展示林	小根山展示林	昭和30年7月	86.80	157 い～ ひ2	外来樹種等を展示
	細野ヒノキ展示林	昭和63年4月	0.93	182 ろ7	優良な林分の保存、展示
展示林計			87.73		
次代検定林	植栽検定林(関前局へ号)	昭和40年4月	2.88	168 ろ3	スギ
	一般次代検定林(関前局44号)	昭和51年4月	0.71	31 う2	スギ
	地域差検定林(関前局45号)	昭和51年4月	0.48	24 の6	スギ
	遺伝試験林(関前局57号)	昭和59年5月	0.96	53 む3、 む4	スギ
	気象害抵抗性検定林(関耐寒風前橋営11号)	平成2年5月	0.58	179 り2	ヒノキ
次代検定林計			5.61		
遺伝子保存林	アカマツ遺伝子保存林	昭和45年4月	1.50	254 ろ1	霧上の松
遺伝子保存林計			1.50		

(2) フィールドの提供

対象地（林小班）	設定の目的	備 考
89 ろ、と、ち、り	ふれあいの森 (OKIグループふれあいの森)	設 定：平成17年 6 月 実施主体：沖電気工業株式会社 面 積：9.25ha
87 い1、い2、は1～ほ、と～ち2	ふれあいの森 (FG21の森)	設 定：令和 4 年 7 月 実施主体：NPO法人フォレストぐんま21 面 積：37.67ha
89 い、ろ、ぬ1、ぬ2、る	ふれあいの森 (FG21の森)	設 定：平成17年 6 月 実施主体：NPO法人フォレストぐんま21 面 積：19.45ha
88 い～や	ふれあいの森 (観音山丘陵山桜ふれあいの森)	設 定：平成28年 4 月 実施主体：O. C. B会 面 積：39.81ha
157 い～ひ2	ふれあいの森 小根山森林公園ふれあいの森	設 定：平成28年 5 月 実施主体：群馬県林業技士会 面 積：89.13ha
145 い1	社会貢献の森 (どんぐりの森)	設 定：平成19年 3 月 実施主体：特定非営利活動法人どんぐりの会 面 積：1.93ha
250 に1、に2、ほそ、つ、ら、う	社会貢献の森 (ドコモ 群馬の森)	設 定：平成29年 6 月 実施主体：株式会社ドコモCS群馬支店 面 積：6.04ha
87 い1～る2	遊々の森 (さぬ山たんけんランド)	設 定：平成15年10月 実施主体：高崎市立南八幡小学校 高崎市立城山小学校 面 積：57.87ha

## (3) その他

レクリエーションの森以外の森林空間利用タイプの施業方法

位 置	面 積 ( ha )	施業方法
8 う 4	1.25	育成単層林業 施
8 な 3、む 1～う 3、お、ま～け 4、ふ 9 ほ、へ、り、る 2 28 ま 70 れ 76 ね～ら、う 1、の、く、や 88 ま～ふ、え～さ、ゆ～し	178.01	育成複層林業 施
8 り、れ、な 1、な 2、ら、の、く、や 9 と、ち、る 1、わ 1 15 ひ 2 35 し 3、し 4 76 む、う 2、お、ま 88 こ、き	167.83	天然生林業 施
8 イ 1～ロ 2 76 ロ 2～ロ 7 88 イ～ハ 2 127 ロ～ハ 2	9.43	林地以外
計	356.52	

(注) (1)、(2)の箇所を除く。



## 附 属 参 考 资 料

## (1) 国有林野の現況

## ① 担当区別の区域及び面積

(単位：面積 ha)

担当区	関 係 市 町 村	要 存 置 林 野		不 要 存 置 林 野 面 積	官 行 造 林 地 面 積
		面 積	関 係 林 班		
下仁田	富岡市	394.06	1、23、24	—	—
	神流町	67.04	33	—	—
	下仁田町	3,637.52	2～12、25～27、29～32	—	—
	甘楽町	609.73	18、19、28	—	—
	小 計	4,708.35		—	—
磐 戸	南牧村	3,735.03	13～17、21、22、42、45、47、48、 50～58	—	—
	小 計	3,735.03		—	—
万 場	藤岡市	227.89	34	—	—
	上野村	1,325.07	43、44、59～63	—	—
	神流町	1,699.80	20、35～41	—	90.43
	小 計	3,252.76		—	90.43
檜 原	上野村	6,130.21	46、49、64～70、70-1、70-2、 73～86	—	—
	小 計	6,130.21		—	—
松井田	富岡市	211.06	101	—	—
	安中市	5,066.84	102～157	—	—
	小 計	5,277.90		—	—
細 野	安中市	2,347.51	158～197、201い3	—	—
	小 計	2,347.51		—	—
倉 淵	高崎市	3,560.25	87～90、198～200、 201い1、い2、い4～い7、ろ～と 202～285	1.31	—
	小 計	3,560.25		1.31	—
計		29,012.01		1.31	90.43

## ② 保安林、自然公園等の面積

(単位：面積 ha)

種 類	細 分	面 積	備 考
保 安 林	水 源 か ん 養	19,239.97	
	土 砂 流 出 防 備	1,855.00	
	土 砂 崩 壊 防 備	160.50	
	落 石 防 止	1.03	
	保 健	595.23	
	風 致	789.77	
	計	22,641.50	
砂 防 指 定 地		5.13	
国 立 公 園	第 2 種 特 別 地 域	178.75	
	第 3 種 特 別 地 域	933.84	
	普 通 地 域	2,058.02	
	計	3,170.61	
国 定 公 園	特 別 保 護 地 区	102.41	
	第 1 種 特 別 地 域	556.85	
	第 2 種 特 別 地 域	719.48	
	第 3 種 特 別 地 域	3,872.13	
	計	5,250.87	
県自然環境保全地域	特 別 地 区	409.54	
	計	409.54	
鳥 獣 保 護 区	特 別 保 護 地 区	396.58	
	特 別 保 護 地 区 以 外	3,327.05	
	計	3,723.63	
都 市 計 画 に よ る 風 致 地 区		65.05	
史 跡 名 勝 天 然 記 念 物		308.21	
地 す べ り 防 止 区 域		37.83	

(注) 保安林の「計」欄は保安林種ごとの重複関係を除く面積を計上した。

(2) 機能類型別の国有林野の現況

(単位：面積 ha, 材積 m<sup>3</sup>)

型 林種	機能類	山地災害防止タイプ						快適環境形成タイプ	
		土砂流出崩壊防備		気象害防備		計		面積	材積
		面積	材積	面積	材積	面積	材積		
人工林	育成単層林	2,782.35	622,970			2,782.35	622,970		
	育成複層林	263.21	66,904			263.21	66,904		
	小計	3,045.56	689,874			3,045.56	689,874		
天然林	育成単層林	3.96	804			3.96	804		
	育成複層林	547.41	100,035			547.41	100,035		
	天然生林	3,628.53	485,544			3,628.53	485,544		
	小計	4,179.90	586,383			4,179.90	586,383		
	無立木地	7.96				7.96			
	竹林								
	林地計	7,233.42	1,276,257			7,233.42	1,276,257		
	林地以外	418.68	610			418.68	610		
	合計	7,652.10	1,276,867			7,652.10	1,276,867		

(単位：面積 ha, 材積 m<sup>3</sup>)

型 林種	機能類	水源涵養タイプ		自然維持タイプ		森林空間利用タイプ		合計	
		面積	材積	面積	材積	面積	材積	面積	材積
人工林	育成単層林	7,388.47	1,809,706	1.23	252	216.62	54,621	10,388.67	2,487,549
	育成複層林	584.87	142,737	3.08	588	156.23	31,932	1,007.39	242,161
	小計	7,973.34	1,952,443	4.31	840	372.85	86,553	11,396.06	2,729,710
天然林	育成単層林							3.96	804
	育成複層林	1,740.00	318,506	5.30	930	96.81	14,239	2,389.52	433,710
	天然生林	7,393.63	1,028,303	1,466.34	243,980	1,047.16	104,416	13,535.66	1,862,243
	小計	9,133.63	1,346,809	1,471.64	244,910	1,143.97	118,655	15,929.14	2,296,757
	無立木地	68.49						76.45	
	竹林	1.16						1.16	
	林地計	17,175.46	3,299,252	1,475.95	245,750	1,516.82	205,208	27,401.65	5,026,467
	林地以外	944.89	1,175	30.94		214.69	45	1,609.20	1,830
	合計	18,120.35	3,300,427	1,506.89	245,750	1,731.51	205,253	29,010.85	5,028,297

## (3) 林道等の現況

(単位：km)

区 分	林 道			林業専用道
	自動車道	軽 車 道	合 計	
延 長	192.9	—	192.9	15.0

## (4) 収穫予想表

28 ページ以降に示すとおりである。

森林調査簿の地位級と収穫予想表の地位との対比

収 穫 予 想 表 の 地 位	森 林 調 査 簿 の 地 位 級				
	ス ギ	ヒ ノ キ	ア カ マ ツ	カ ラ マ ツ	その他N・L
1	13 以上	10 以上	9 以上	8 以上	3
2	10～12	8～9	7～8	6～7	2
3	9 以下	7 以下	6 以下	5 以下	1

## (5) 地元施設等の現況

(単位：ha)

区 分	分収造林契 約に基づく 分 収 林	分収育林契 約に基づく 分 収 林	共 用 林 野			
			普 通	薪 炭	放 牧	合 計
面 積	358.68	29.19	1,253.13	—	—	1,253.13

貸 地					
植 樹 用 地	農 耕 用 地	鉱 業 用 地	道 路 用 地	水 路 用 地	電 気 事 業 用 地
—	1.27	—	193.39	2.10	42.61

貸 地					
温 鉱 泉 用 地	学 校 用 地	採 草 放 牧 地	建 物 用 地	そ の 他 貸 地	合 計
0.01	—	—	1.92	59.82	301.12









## 収穫予想表

樹種 カラマツ

齡級	地 位 1											地 位 2											地 位 3											林齡年						
	主林木				副林木			主副林木合計				主林木				副林木			主副林木合計				主林木				副林木			主副林木合計										
	1ha当り											1ha当り											1ha当り																	
	平均胸高直径 cm	平均樹高 m	本数	幹材積 m <sup>3</sup>	連年成長量 m <sup>3</sup>	平均成長量 m <sup>3</sup>	幹材積 m <sup>3</sup>	幹材積累計 m <sup>3</sup>	幹材積 m <sup>3</sup>	連年成長量 m <sup>3</sup>	平均成長量 m <sup>3</sup>	総收穫量 m <sup>3</sup>	成長率 %	平均胸高直径 cm	平均樹高 m	本数	幹材積 m <sup>3</sup>	連年成長量 m <sup>3</sup>	平均成長量 m <sup>3</sup>	幹材積 m <sup>3</sup>	幹材積累計 m <sup>3</sup>	幹材積 m <sup>3</sup>	連年成長量 m <sup>3</sup>	平均成長量 m <sup>3</sup>	総收穫量 m <sup>3</sup>	成長率 %	平均胸高直径 cm	平均樹高 m	本数	幹材積 m <sup>3</sup>	連年成長量 m <sup>3</sup>	平均成長量 m <sup>3</sup>	幹材積 m <sup>3</sup>		幹材積累計 m <sup>3</sup>	幹材積 m <sup>3</sup>	連年成長量 m <sup>3</sup>	平均成長量 m <sup>3</sup>	総收穫量 m <sup>3</sup>	成長率 %
I																																								5
II	5.6	5.0	2,100	14		1.4			14		1.4	14	35.9	5.1	4.7	2,140	12				12		1.2				12		1.2	12	33.6	4.6	4.4	2,175	10				10	10
III	10.6	8.1	1,620	60	9.2	4.0	5	5	65	10.2	4.3	65	13.7	9.4	7.4	1,730	48				51		7.2	3	3	51		7.8	51	33.6	8.2	6.7	1,880	37				40	15	
IV	14.5	10.8	1,130	103	8.6	5.2	11	16	114	9.8	6.0	119	13.7	12.7	9.8	1,330	84				93		7.2	4.2	9	12	93		8.4	96	14.1	10.8	8.8	1,590	66				73	20
V	17.8	13.2	830	141	7.6	5.6	16	32	157	8.6	6.9	173	8.8	15.1	11.9	1,065	115				128		6.2	4.6	13	25	128		7.0	140	8.8	12.7	10.6	1,325	90				101	25
VI	20.3	15.2	665	171	6.0	5.6	16	32	157	6.2	6.9	173	5.9	15.1	11.9	1,065	115				128		5.0	4.6	13	25	128		5.2	140	6.0	12.7	10.6	1,325	90				101	25
VII	22.7	16.8	560	194	4.6	5.7	17	49	188	4.4	7.3	220	4.2	17.0	13.6	890	140				154		3.8	4.7	14	39	154		3.8	179	4.3	14.2	12.0	1,165	109				120	30
VIII	24.8	17.9	490	213	3.8	5.5	16	65	210	3.6	7.4	259	3.3	18.8	15.0	760	159				173		3.2	4.5	14	53	173		3.2	212	3.5	15.3	13.2	1,035	125				136	35
IX	26.6	18.6	445	230	3.4	5.3	15	80	228	3.0	7.3	293	2.7	20.4	16.0	660	175				189		2.8	4.4	14	67	189		2.4	242	2.8	16.3	14.1	940	139				150	40
X	28.4	19.1	405	245	3.0	5.1	13	93	243	2.8	7.2	323	2.2	22.0	16.7	590	189				201		2.6	4.2	12	79	201		2.4	268	2.8	17.2	14.8	870	151				160	45
X I						4.9	12	105	257		7.0	350		23.6	17.2	530	202				213			4.0	11	90	213			292	2.4	18.0	15.3	820	162				169	50
X II																																								55
																																								60

※成長率はライブニツツ式を用いて算出

## 収穫予想表

樹種 針葉樹

齡 級	地 位 2				林 齡 年
	主 副 林 木 合 計				
	1ha当り			成 長 率 %	
	幹 材 積 m <sup>3</sup>	連 年 成 長 量 m <sup>3</sup>	平 均 成 長 量 m <sup>3</sup>		
I					5
II	5		0.5		10
III	11	1.2	0.7	17.1	15
IV	20	1.8	1.0	12.7	20
V	30	2.0	1.2	8.4	25
VI	41	2.2	1.4	6.4	30
VII	53	2.4	1.5	5.3	35
VIII	66	2.6	1.7	4.5	40
IX	80	2.8	1.8	3.9	45
X	94	2.8	1.9	3.3	50
X I	107	2.6	1.9	2.6	55
X II	120	2.6	1.9	2.3	60
X III	132	2.4	2.0	1.9	65
X IV	143	2.2	2.0	1.6	70
X V	153	2.0	2.0	1.4	75
X VI	163	2.0	2.0	1.3	80
X VII	172	1.8	2.0	1.1	85
X VIII	181	1.8	2.0	1.0	90
X IX	189	1.6	2.0	0.9	95
X X	196	1.4	2.0	0.7	100
X X I	202	1.2	2.0	0.6	105
X X II	208	1.2	1.9	0.6	110
X X III	213	1.0	1.9	0.5	115
X X IV	217	0.8	1.8	0.4	120

※成長率はライブニッツ式を用いて算出

樹種 広葉樹

齡 級	地 位 2				林 齡 年
	主 副 林 木 合 計				
	1ha当り			成 長 率 %	
	幹 材 積 m <sup>3</sup>	連 年 成 長 量 m <sup>3</sup>	平 均 成 長 量 m <sup>3</sup>		
I					5
II	12		1.2		10
III	20	1.6	1.3	10.8	15
IV	29	1.8	1.5	7.7	20
V	39	2.0	1.6	6.1	25
VI	50	2.2	1.7	5.1	30
VII	62	2.4	1.8	4.4	35
VIII	74	2.4	1.9	3.6	40
IX	86	2.4	1.9	3.1	45
X	98	2.4	2.0	2.6	50
X I	108	2.0	2.0	2.0	55
X II	117	1.8	2.0	1.6	60
X III	125	1.6	1.9	1.3	65
X IV	133	1.6	1.9	1.2	70
X V	140	1.4	1.9	1.0	75
X VI	147	1.4	1.8	1.0	80
X VII	153	1.2	1.8	0.8	85
X VIII	159	1.2	1.8	0.8	90
X IX	164	1.0	1.7	0.6	95
X X	168	0.8	1.7	0.5	100
X X I	171	0.6	1.6	0.4	105
X X II	174	0.6	1.6	0.3	110
X X III	176	0.4	1.5	0.2	115
X X IV	178	0.4	1.5	0.2	120

樹種 広葉樹(ぼう芽)

齡 級	地 位 2				林 齡 年
	主 副 林 木 合 計				
	1ha当り			成 長 率 %	
	幹 材 積 m <sup>3</sup>	連 年 成 長 量 m <sup>3</sup>	平 均 成 長 量 m <sup>3</sup>		
I					5
II	8		0.8		10
III	27	3.8	1.8	27.5	15
IV	48	4.2	2.4	12.2	20
V	64	3.2	2.6	5.9	25
VI	75	2.2	2.5	3.2	30
VII	85	2.0	2.4	2.5	35
VIII	92	1.4	2.3	1.6	40
IX					45
X					50

※成長率はライブニッツ式を用いて算出